

様式 2

教科
国語

種目
国語

発行者
東京書籍

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成 29 年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「話すこと・聞くこと」「書くこと」について、3年間で付ける力を見通した必然性のある言語活動がバランスよく設定されている。また、生徒が興味関心をもてるような言語活動を工夫している。</li> <li>・基礎的・基本的な知識・技能の習得に十分な手本が提示され、十分配慮されている。</li> <li>・目的や場面に応じて文字の使い分けを考える教材が配置されており、書写で学んだことを日常生活の場面で生かすことができるように配慮されている。</li> </ul>
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画（令和 6 年 3 月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、「読み深める」「考えをもつ」段階に話し合いが多く位置付けられており、協働して学びを深めるための工夫が十分にされている。</li> <li>・教材冒頭のキャラクターによる話題設定により、学習の見通しと必然をもって主体的に学ぶことができるようにされている。また、振り返りが位置付けられおり、学んだことを定着させるための働きかけがされている。</li> <li>・2次元コードにアクセスしたときに、どのような情報に触れることができるか明示されており、生徒が ICT を活用しやすくなるような工夫がなされている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読む文字と書く文字の違いによる混乱が起きないような会社独自のフォントを採用している。また、色覚の個人差に配慮したカラーユニバーサルデザインとなっている。</li> <li>・行数把握のための文書下部に5行ごとに行数字が書かれている。また、1行ごとに点(・)が示されている。行を数えやすい工夫がなされている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての領域、特に「読むこと」教材において、「てびき」の「読み深める」段階と「考えをもつ」段階に話し合いや伝え合い、発表し合う活動が多く位置付けられており、生徒同士が話し合うことで読み深めたり、議論を通して自分の考えを深めたりするなど、協働して学びを深めるための工夫が充実している。</li> </ul>

様式 2

教科
国語

種目
国語

発行者
三省堂

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成 29 年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「話すこと・聞くこと」「書くこと」について、3年間で付ける力を見通した多様な言語活動が設定されており、学習内容が十分配慮されている。また、生徒が興味・関心をもてるような言語活動が多く位置付けられている。</li> <li>・「言葉の力」(巻末)として、理解や表現に活用できる言葉の力を整理し、常に活用できるよう、語彙指導に関して配慮されている。また、「読むこと」において学習した表現を「広がる言葉」として基礎的・基本的な知識の定着に配慮されており、身に付けた語彙を他の領域でも生かすことができるよう配慮されている。</li> <li>・「語彙の広がり」(巻末)として、テーマごとに語句どうしの関係やつながり方を理解することができるよう、語彙指導に配慮されている。また、各領域において「語彙を豊かに」として、基礎的・基本的な知識の定着に配慮されている</li> </ul>
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画（令和 6 年 3 月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「話すこと・聞くこと」「書くこと」の学習において、作品を評価する活動や表現する意見を作る活動等で交流の場を位置付け、協働的な学びができるような工夫が十分にされている。</li> <li>・見通しをもって学習をし、学習後には自分の学習を評価できるようにしている。また、「学びを広げる」では、学習したことを活用し発展的な学習を行うことができるよう配慮されている。</li> <li>・2次元コードにアクセスしたときに、どのような情報に触れることができるか明示されており、生徒が ICT を利活用しやすくなるような工夫がなされている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読む文字と書く文字の違いによる混乱が起きないような会社独自のフォントを採用している。また、色覚の個人差に配慮したカラーユニバーサルデザインとなっている。</li> <li>・行数把握のための文書下部に5行ごとに行数字が書かれている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品を評価する活動や表現する意見を作る活動、作品を様々な角度から分析する活動等で交流の場を位置付け、協働的な学びができるよう工夫されている。また、テーマ例や作品例、創作コース例等が示されており、生徒が自身の興味関心に応じて選択し、学習に主体的に臨むことができるようにされている。</li> </ul>

様式2

教科	種目	発行者
国語	国語	教育出版

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「話すこと・聞くこと」「書くこと」について、3年間を通して様々な種類の言語活動が設定されている。また、生徒が興味関心をもって取り組めるような言語活動が多く用いられている。</li> <li>・「理解に役立つ言葉・表現に役立つ言葉」（巻末）として、教材で出会う言葉をテーマごとにまとめ、自分の語彙をさらに広げることができるよう、語彙指導に配慮されている。また、学習した表現を「言葉・情報」として発達段階に応じて基礎的・基本的な知識の定着に配慮されており、他の領域でも生かすことができるよう配慮されている。</li> <li>・基礎的・基本的な知識・技能の習得に十分な手本が提示され、配慮されている。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県教育振興基本計画（令和6年3月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年間を通じて、協働的な学びが位置付けられている。協働的な学びの掲載では、仲間とのやり取りの仕方の例があり、「何を」「どのように」話せばよいのかが生徒が可視化できるようになっており、協働的な学びの仕方が理解しやすいよう配慮されている。</li> <li>・単元の最初に「学びナビ」が掲載されている。そこには、本単元で学ぶ目標と学び方が書かれている。また、本単元と関わりのある単元についても書かれており、生徒が単元を繋いで考えることができるよう配慮されている。</li> <li>・デジタルコンテンツ総数の約25パーセントが動画コンテンツとなっており、視聴覚情報を通して理解しやすい内容となっている。</li> <li>・作者及び筆者からのメッセージ動画が題材ごとに位置付けており、主題や表現や論理の意図などに触れることができるよう配慮がなされている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見やすく、読みやすいユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインによって色覚の個人差などに十分配慮されている。</li> <li>・学習の流れと重点の明示、各行の下に数字や点に付加によって、流れに沿った学習展開や行数などが視覚的にわかりやすくなっている。</li> <li>・テキスト下部に新出漢字が表記されているが、音訓は書かれていないため、読み方を把握しづらい可能性がある。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表紙が生徒に親しみやすいイラストとなっているとともに、目次に各領域のアイコンが示されており、どの分野の学習かが明確に伝わるよう工夫されている。古典が豊富に掲載されているのも特徴と言える。本単元と関わりのある単元についても書かれており、生徒が単元を繋いで考えることができるようになっている。</li> </ul>

様式 2

教科	種目	発行者
国語	国語	光村図書

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示) にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「話すこと・聞くこと」「書くこと」について、付けたい力が着実に付くように、言語活動が大変多く設定されている。また、各領域において、3年間を見通した段階的な学習が設定されており、学習内容が十分に配慮されている。</li> <li>・「語彙ブック」(巻末)として、「描写」「言動」「思考」の系統ごとに、発達段階に応じて自分の表現に活かすことができるよう、語彙指導に十分に配慮されている。また、各領域において「言の葉ポケット」として、教材を通して身に付けたい語彙の定着に配慮されており、単元ごとに身に付けた語彙を他の領域で生かすことができるよう十分に配慮されている。</li> <li>・目的や場面に応じた文字の使い分けや文字の特徴を考える教材が配置されており、書写で学んだことを日常生活の場面で生かすことができるように配慮されている。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年間を通じて、協働的な学びが仕組まれており、ねらいが達成される学習活動が位置付けられている。また、第2学年に協働的な学びの位置付けが多く、年間を通じて、協働的に学ぶことができるように配慮されている。</li> <li>・「学びの扉」を掲載し、学習の見通しがもてるよう配慮されている。目標に合わせた重点学習が色別で表され、生徒自身が本単元の重点活動が理解できるように十分に配慮されている。また、「言の葉ポケット」という語彙の獲得内容もあり、表現の仕方やその言葉の効果について考えることができるように配慮されている。</li> <li>・デジタルコンテンツが豊富であり、指導内容に応じて系統的に活用できる内容となっている。</li> <li>・各題材後に、新出漢字・言語を確かめるデジタルコンテンツが位置付けられており、語彙の拡充に適している。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見やすく、読みやすいユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインによって色覚の個人差などに十分に配慮されている。</li> <li>・学習の流れと重点の明示、各行の下に数字や点に付加によって、流れに沿った学習展開や行数などが視覚的にわかりやすくなっている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が考えをもつための視点を与え、それについて考えることができるように配慮されている。また、それを話し合うための場の設定がされており、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実がされている。</li> </ul>

様式2

教科
国語

種目
書写

発行者
東京書籍

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な知識・技能の習得に十分な手本が提示され、十分配慮されている。</li> <li>・目的や場面に応じて文字の使い分けを考える教材が配置されており、書写で学んだことを日常生活の場面で生かすことができるように配慮されている。</li> <li>・手紙、文字の移り変わり、職場体験依頼状やまとめ、各学年の既習事項のまとめミニテストがあり、学びの確認がしやすい。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県教育振興基本計画（令和6年3月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習のポイントが各目標に対して明確に示されているため、課題に沿って個人でも学習しやすくなっている。また、話し合うことを意識した教材が年間を通じて多く設定されており、「協働的な学び」ができるようになっている。</li> <li>・1年時に2次元コードを多く配し、画像によるわかりやすさに配慮するとともに、コンテンツを自分で選択し、必要な情報を入手できるよう工夫されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文書体は、独自の明朝体を開発、使用し、紙面の配色や情報の配置について、ユニバーサルデザインの観点で構成されている。</li> <li>・左手で書く生徒への配慮として、その際の用具の配置を示している。</li> <li>・紙面の大きさは必要以上に大きくなく、毛筆で書く際に机上手本として置けるよう配慮されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書写で身に付けた知識・技能の活用の仕方を考える学習が充実している。また、生徒にとって身近な題材を取り上げ、生活に活用する意識を高めるための配慮がされている。</li> <li>・「書写のかぎ」を柱とした、目標—練習—振り返りの学習過程が設定されており、生徒が学習のねらいを意識して学習に臨むことができるよう配慮されている。</li> </ul>

様式2

教科
国語

種目
書写

発行者
三省堂

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な知識・技能の習得に十分な手本が提示され、配慮されている。</li> <li>・目的や場面に応じて文字の使い分けを考えて書く教材が配置されており、書写で学んだことを日常生活の場面で生かすことができるように配慮されている。</li> <li>・身の回りにある物と文字との関りについて紹介があり、我々の生活は文字によって支えられていることが分かる内容となっている</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県教育振興基本計画（令和6年3月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年の段階に応じて学習のポイントが丁寧に示されており、個人で確認しながら学習を進められるようになってきている。また、話し合うことを意識した教材が各学年で設定されており、「協働的な学び」ができるようになってきている。</li> <li>・1, 2年時に2次元コードを多く配し、毛筆の練習時にデジタルコンテンツにおいて画像を見て理解しやすいよう配慮するとともに3年時では知識理解に重点が置かれた構成となっている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文書体は、独自の明朝体・ゴシック体を開発、使用し、紙面の配色や情報の配置について、誰にでも見やすく、理解しやすいよう配慮している。</li> <li>・左手で書く生徒への配慮として、2次元コードの先に左手で書くためのデジタルコンテンツが用意されている。</li> <li>・紙面の大きさは必要以上に大きくなく、毛筆で書く際に机上に手本として置けるよう配慮されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「目標」と、学習の進め方としての「書き方を学ぼう」と「書いて身につけよう」とに分け、生徒が主体的に学ぶことができるよう配慮されている。</li> <li>・学年末には、「グループ新聞作り」や「情報誌作り」等、国語との関連を考慮した学習が設定されており、書写で学習した内容を活用することができるようにしている。</li> </ul>

様式 2

教科
国語

種目
書写

発行者
教育出版

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成 29 年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な知識・技能の習得に十分な手本が提示され、生徒が理解しやすいよう配慮されている。</li> <li>・目的や場面に応じて文字や筆記具の使い分けを具体的に考える教材が配置されており、書写で学んだことを日常生活の場面で生かすことができるように十分配慮されている。</li> <li>・1 年生で、用具や文字の歴史に関するページが特に多い。日本建築と文字が融合しているページがあり、古来より文字が大切にされてきたことが分かる内容となっている。</li> </ul>
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画（令和 6 年 3 月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書写での学びをポスターやポップ作り等に関連させながら身近な生活に生かせる魅力ある活動が十分に設定されている。</li> <li>・「考えよう」を各単元に位置付け、目標を達成することができる視点があり、生徒がそれぞれの思考を巡らせながら考えることができるように配慮している。振り返りにおいて、目標に対する振り返りを明記しており、目標と振り返りの繋がりが見えるよう配慮されている。</li> <li>・第 1・2 学年で協働的な学びを位置付けており、仲間と考える視点も明記されており、何を話し合うのかや、話し合いの出口も明らかになるよう配慮されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文書体は、ユニバーサルデザインフォントを使用し、紙面の配色や情報の配置について、誰にでも見やすく、理解しやすいよう配慮している。</li> <li>・紙面の大きさは必要以上に大きくなく、毛筆で書く際に机上に手本として置けるよう配慮されている</li> <li>・左手で書く生徒への配慮として用具の置き方が示してあり、2 次元コードの先には拡大図版も掲載されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「考えよう」→「生かそう」→「振り返ろう」という学習の流れが示され、見通しをもって学習できるように配慮がなされている。</li> <li>・「学校生活に生かして書く【1 年】」など書写での学びをポスター作りやポップ作り等に関連させながら身近な生活に生かせる活動が設定されている。</li> <li>・表紙に古典の絵巻を配し、歴史を想起させ、毛筆が古くから日本の文化に位置付いていることをイメージさせている。</li> </ul>

様式 2

教科
国語

種目
書写

発行者
光村図書

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成 29 年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な知識・技能の習得に十分な手本が提示され、配慮されている。</li> <li>・目的や場面に応じた文字の使い分けや文字の特徴を考える教材が配置されており、書写で学んだことを日常生活の場面で生かすことができるように配慮されている。</li> <li>・歴史や様々なフォントに関する説明のページが多く、ユニバーサルデザインフォントについて考える項目があり、見やすさについての文字という新たな文化の視点をおいている。</li> </ul>
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画（令和 6 年 3 月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「考えよう」→「確かめよう」→「生かそう」→「振り返ろう」という学習の流れが示され、主体的に学習できるように配慮されている。</li> <li>・協働的な学びを位置付け、多様な価値観に触れることができるように配慮されている。また、書写の学習で身に付けた楷書や行書や手書きのよさを日常生活における活用に仕方を生徒それぞれの視点から考えることができるように配慮されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文書体は、読みやすさを考慮したオリジナルの教科書体を開発、使用し、紙面の配色について、誰もが容易に識別できる色の組み合わせに配慮されている。</li> <li>・左手で書く生徒への配慮として、2次元コードの先に左手で書くためのデジタルコンテンツが用意されている。</li> <li>・紙面の大きさは必要以上に大きくなく、毛筆で書く際に机の上に手本として置けるよう配慮されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の流れが示され、見通しをもって主体的に学習を進める配慮がなされているとともに、「学びのカギ」を軸とした、目標—練習—振り返りの学習過程が設定されており、生徒が学習のねらいを意識して学習に臨むことができるよう配慮されている。</li> <li>・地域ゆかりの活字を扱ったコラム等、文字文化に関わる情報が工夫されている。</li> </ul>



様式2

教科
社会

種目
地理

発行者
東京書籍

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・方位の示し方や分布図の読み取り方等の技能を身に付けることができる「スキル・アップ」のコーナーを、単元の学習内容に合わせて適切に配置することで、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得できるよう十分に配慮している。</li> <li>・各章のはじめに小学校で習った言葉を振り返るページを設けることで、小学校の学習内容との関連を図り、系統性を意識して進めることができるよう十分に配慮されている。</li> <li>・単元の探究課題が明確であり、その後、「つかむ」「追究する」「解決する」のように課題解決的な学習展開になっている。また、単元末には、「見方・考え方」を働かせて、個人やグループで学習をまとめることができるよう十分に配慮されている。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県教育振興基本計画（令和6年3月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちの生活や仕事について語るインタビューが豊富に掲載されていることで、社会生活と関わりについて主体的に学習することができるよう十分に配慮されている。また、インタビュー内容が人々の思いや今後の進む方向まで示されており、検証資料として活用できるものになるよう十分に配慮されている。</li> <li>・どの単元でも、本文に関連する内容をさらに深めたり、広げたり、ちがう視点でとらえたりできる「もっと知りたい」や持続可能な社会の実現について考える「未来にアクセス」が掲載されていることで、学びを広げ深めることができるよう十分に配慮されている。</li> <li>・二次元コードが随所に配置されており、デジタルコンテンツにリンクすることで、生徒が興味関心をもち、学習が進められるよう十分に配慮されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末に用語解説を設け、授業の課題追究の場で分からないことを解決したり、家庭学習で理解を深めたりすることができるよう十分に配慮されている。</li> <li>・文字の大きさ、文字間、行間、書体は適切であり、ユニバーサルデザインフォントを使用し、写真の配置も、比較できるように工夫されており、生徒が見やすいよう十分に配慮されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な地理的な事象について知識及び技能を確実に身に付けるとともに、課題追究の過程で地理的分野の見方・考え方に応じた思考力・判断力・表現力の育成が図られるよう十分に配慮されている。</li> <li>・日本や世界が抱える今日的な課題について、諸資料を活用して多面的・多角的に考察し、公正に判断し表現できるよう十分に配慮されている。</li> </ul>

様式 2

教科
社会

種目
地理

発行者
帝国書院

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成 29 年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「技能を磨く」のコーナーで、統計資料の使い方や時差の調べ方などの技能を身に付けることができるよう十分に配慮している。</li> <li>・小学校の学習内容・他分野との関連をマークで示すことで、系統性や教科横断的な学びを意識できるよう十分に配慮されている。</li> <li>・単元の終末「学習を振り返ろう」において、仲間と話し合っただけで気付いたことをまとめる構成になっており、各単位時間で身に付けた資質・能力を活用できるように配慮されている。</li> <li>・現地の人々へのインタビューや衣食住でテーマ別に写真を掲載することで主体的・対話的な学びを促している。</li> </ul>
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画（令和 6 年 3 月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地理プラス」を設け、地域の新しい動きや取組を紹介することで、発展的な学びができるよう十分に配慮されている。</li> <li>・「未来に向けて」を設け、持続可能な社会の形成の事例を取り上げ、社会的事象を自分事として捉えることができるよう十分に配慮されている。</li> <li>・各単位時間に「確認しよう」と「説明しよう」が位置付けられており、生徒自身による学習改善や教職員の指導改善につなげることができるよう十分に配慮されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の大きさ、字間、行間などは適切で、ユニバーサルデザインを意識し、写真も大きく、生徒が見やすいようによく配慮されている。</li> <li>・地図帳を活用する学習活動が位置付けられているため、「どこにあるか」や「何があるか」を適切に調べることができるよう十分に配慮されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各章に「問い」や「まとめの活動」が位置付けられており、生徒が社会的事象に関心をもち、自分の学習に見通しをもって探究的に学ぶことができるよう十分に配慮されている。</li> <li>・写真やグラフなどの資料が豊富で、「その地域がどのような様子であるか」や「過去と現在と比較すると何がわかるか」など、地理的な特色を視覚的に捉えやすいように工夫されており、主体的に取り組むことができるよう十分に配慮されている。</li> </ul>

様式 2

教科
社会

種目
地理

発行者
教育出版

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成 29 年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雨温図や地形図の読み取り方や略地図の描き方などを学ぶことができる「地理の技」のコーナーを単元の学習内容に合わせて適切に配置し、基礎的、基本的な知識及び技能を習得できるようよく配慮されている。</li> <li>・1 編では小学校の学習内容を振り返りながら学習を進めることができたり、どの単元でも公民や歴史との関連性が明示されていたりと学びの系統性が配慮されている。</li> <li>・学習のまとめのページでは、視点に沿って学習をまとめることができるようになっているため、学習事項の定着と活用が図られる構成となっている。</li> </ul>
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画（令和 6 年 3 月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの単元でも、学習内容を深めたり、広げたり、異なる視点でとらえたりすることができる「地理の窓」や特設ページとして持続可能な社会の実現について考える「クロスロード」が掲載されていることで、個の学びを広げ深めることができるよう配慮されている。</li> <li>・単位時間では「確認」と「表現」、単元終末では「学習のまとめと表現」として、2 段階でまとめることができ、生徒自身による学習改善や教員の指導改善ができるよう十分に配慮されている。</li> <li>・二次元コードが各所に配置されており、デジタルコンテンツにリンクすることで、映像資料を視聴したり、クイズに取り組んだりでき、個でも学びに取り組めるよう配慮されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末に用語解説を設け、授業の課題追究の場で分からないことを解決したり、家庭学習で理解を深めたりすることができるよう配慮されている。</li> <li>・文字の大きさ、文字間、行間、書体は適切であり、ユニバーサルデザインが意識され、写真の発色もよく、雨温図や統計図もはっきりしており、生徒が見やすいよう十分に配慮されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元のまとまりごとに見通しや振り返りの場面が充実しており、生徒が見通しをもって追究できるよう配慮されている。</li> <li>・資料を丁寧に読み解きながら考察する学習を重視しており、資料が豊富に掲載されている。資料の読み解きについて、問いを手がかりに取り組めるようになっている。</li> </ul>

様式 2

教科
社会

種目
地理

発行者
日本文教出版

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成 29 年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「スキル UP」のコーナーで、雨温図やグラフ等の読み取り方の技能を身に付けることができるよう、配慮されている。</li> <li>・巻頭でSDGsの特設ページを設けることで、現代的な諸課題について地域的特色を捉えながら学習できるよう配慮されている。</li> <li>・小学校の学習内容・他分野との関連を示すマークを掲載しており、これまでの学びとの関連が図れるように配慮されている。</li> <li>・各単元の構成が課題解決型となっていたり、各単位時間の見開きごと左ページに学習課題を示されていたりするなど、主体的に学べるよう工夫されている。</li> </ul>
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画（令和 6 年 3 月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい事例や身近な事例を紹介する「地理+α」を設け、学習を深く理解することができるよう十分に配慮されている。</li> <li>・各単位時間の「確認」と「表現」のコーナーにおいて、学習課題に対応しながら学習内容を確認するための問いを設定することで、生徒は自分の理解を確認できるとともに教師は生徒の評価や指導改善に活かすことができるようになっている。</li> <li>・単元の終末に「議論してみよう」が設定されており、生徒がこれまでの学びを活かしながら対話し、自分の考えを広げ深めることができるよう十分に配慮されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の大きさ、字間、行間、書体などは適切であり、ユニバーサルデザインフォントを使用しており、重要語句は太字にして、全てふりがなが付されており、学習意欲が高まる工夫がされている。</li> <li>・見開きページの右側には、インデックスを設けて、学習している単元が常に確認できるように工夫されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各章で地理的な見方・考え方を習得できるような構成であるとともに、既習事項や習得した見方・考え方を活用できるような工夫がされており、学習内容への理解を深めることができるように配慮されている。</li> <li>・章の問いに答える活動が位置付けられており、学んだことを思考ツールを活用してまとめることで、思考を可視化し、整理できるように配慮されている。</li> </ul>

様式 2

教科
社会

種目
歴史

発行者
東京書籍

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成 29 年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の中で「スキル・アップ」のコーナーを設け、技能の習得や歴史的な見方・考え方を働かせるような問いを位置付けている。また、巻頭で「歴史をとらえる見方・考え方」の単元を設定し、以降の単元で複数箇所、見方・考え方のマークを示すことで、歴史的な見方・考え方が定着するよう十分に配慮されている。</li> <li>・第 1 章に歴史の学び方を身に付ける単元を位置付けるとともに、小学校で学習した人物や事象についても扱い、系統的に学習を進めることができるよう十分に配慮されている。</li> <li>・概ね見開き 2 ページで単位時間が構成され、学習課題が明記されているとともに、単位時間の学習内容を概観するようなキャッチフレーズが位置付けており、生徒の学習の定着を促すよう十分に配慮されている。</li> <li>・章末の「まとめの活動」では、獲得した知識をもとに思考を整理し、歴史的な事象を多面的・多角的に捉える構成になっており、資質・能力の三つの柱をバランスよく育成できるよう、十分に配慮されている。</li> </ul>
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画（令和 6 年 3 月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文に関連する内容を、さらに広げ深めたり、違う視点で捉えたりするコラム「もっと知りたい」を示している。また、各章末に地域調査活動を位置付け、地域学習への方向付けと、個別学習の学び方を示すよう十分に配慮されている。</li> <li>・章末の「まとめの活動」では、節ごとの振り返りの箇所を位置付け、学習の流れを捉えやすくしたり、思考ツールを活用して文章にまとめる思考を促したりするなど、生徒の学習改善に役立つ工夫が十分になされている。</li> <li>・二次元コードが豊富に位置付けられている。リンク先には、動画やワークシートが用意されており、単位時間の学習内容が簡潔にまとめられている。生徒が自分で復習したり、教師が欠席者への補助学習に当てたりと、幅広く活用できるコンテンツとなるよう十分に配慮されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容量に対して適した分量であり、分量に対して比較的軽量に作られている。</li> <li>・A B 版で、本文の両脇に資料という構成が多くページで採用されており、文章と資料を見比べながら読むことができるように工夫されている。また、UDフォントや、資料に色覚特性に配慮した色を採用するなどユニバーサルデザインが意識されている。</li> <li>・どのページにも、見開きの右端に時代年表が記され、どの時代の学習をしているのかが一目で分かるように工夫されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「スキルアップ」や「みんなでチャレンジ」などの各コーナーを通して、資質・能力を身につけることができるように、よく工夫された構成となっている。また、生徒が歴史的な見方・考え方を働かせて課題解決的に学習が進められるよう工夫されている。</li> <li>・探究課題に対して設定されている思考ツールを用いた学び方が丁寧に示されており、自分の考えを整理したり、仲間と対話したりすることを通して時代の特色を捉えられるように、よく工夫されている。</li> <li>・見開き 2 ページで 1 時間が完結することや、巻末の補足資料等、生徒も教師も使いやすいように十分配慮されている。</li> </ul>

様式2

教科
社会

種目
歴史

発行者
教育出版

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入資料を踏まえて、学習課題、時代スケールを示し、本文や資料から追究する単位時間の構成となるようによく配慮されている。</li> <li>・各章の導入の「学習のはじめに」ページには「章の問い」を設け、「学習のまとめと表現」で章の学習を振り返るように構成されており、生徒が見通しをもって章の学習を学び続けていくことができるようによく配慮されている。</li> <li>・各章の学習をまとめながら、「歴史的な見方・考え方」を働かせ、課題を追究したり解決したりすることができるようによく工夫されている。</li> <li>・節のまとめとなるページには、キーワードを参考に説明する場が位置付けられ、言語活動に取り組むことができるように配慮されている。</li> <li>・「学習のまとめと表現」では、図や語句を用いて仲間と表現し合う活動を位置付けた構成となっている。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県教育振興基本計画（令和6年3月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単位時間では「確認」と「表現」の二段階の問いで本時の学習を振り返るようになっている。また単元の終末では「学習のまとめと表現」で章の学習を振り返るようになっており、基礎的・基本的な知識及び技能を定着することができるよう工夫されている。</li> <li>・「歴史の技」のコーナーで、絵・風刺画や狂歌を読み解く等の技能を身に付けることができるよう工夫されている。</li> <li>・「歴史の技」のコーナーでの資料に対する発問「Q」や本時ページに掲載されている「THINK」で、資料を読み解く視点を問いの形で示し、生徒が資料を活用する力を育むことができるよう工夫されている。</li> <li>・各章の導入に、二次元コードがあり、学習に役立つ様々な情報にアクセスできるように工夫が図られている。</li> <li>・「身近な地域の歴史を調べよう」では、地域の文化財や文化施設を取り上げ、地域の歴史や伝統に対する興味・関心を高めるとともに、調査活動のロールモデルとして役立てることができるように配慮されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・UDフォントが使用され、色覚特性にも配慮した色が使用されている。</li> <li>・資料等の背景に色をつけ、本文と資料が見分けやすいように配慮されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的な見方・考え方を働かせた学びや資料の活用を支援するコーナーが位置付けられており、思考や理解を深めながら学習を進めていくことができるよう十分に配慮されている。</li> <li>・見通しと振り返りのページや時代観を表現するような問いが適宜位置付けられており、主体的・対話的で深い学びを実現しやすい構成となっている。</li> </ul>

様式 2

教科
社会

種目
歴史

発行者
帝国書院

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成 29 年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重要語句が太字で示されるとともに、資料活用の視点を示した「技能をみがく」が 14 カ所に配置されており、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得できるようによく配慮されている。</li> <li>・「歴史を探ろう」「人物コラム」「地域史」等のコラムが充実し、歴史的な見方・考え方を働かせながら、歴史を多面的・多角的に捉えることができるように配慮されている。</li> <li>・小学校や他分野、他教科との関連がページ下に示されており、系統的に学ぶことができるようによく配慮されている。</li> <li>・「アクティブ歴史」のコーナーが設けられており、対話を通して、歴史上の出来事を多面的・多角的に考えることができるよう十分に配慮されている。</li> </ul>
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画（令和 6 年 3 月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代社会の課題について歴史的な経緯を調べたり、持続可能な開発目標とのつながりを考えたりするコーナーが設けられ、協働しながら持続可能な社会づくりに参画しようとする態度を醸成できるよう配慮されている。</li> <li>・各章の導入では、小学校の学習事項や時代を象徴する資料が示され、時代観を捉えたり、学習の見通しがもてたりするよう配慮されている。</li> <li>・単位時間ごとに学習課題が示され、「確認しよう」「説明しよう」で習熟度を評価できる構成となっており、生徒の学習改善につながるよう配慮されている。</li> <li>・二次元コードが 64 カ所用意されており、ICT を活用した学習活動や個別最適な学びが充実するよう配慮されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A B 版で各ページに配置された資料も大きく、見やすさに配慮されている。</li> <li>・UD フォントが使用されたり、色覚特性に配慮した色が使用されたりするなど、特別支援教育やユニバーサルデザインを考慮した紙面づくりがなされている。</li> <li>・年表は見開きの右端に縦に配置され、見やすさに配慮されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各章や節の問いが示されるとともに、それを受けた学習課題が各見開きに設置され、単元全体を見通しながら学習を積み重ね、各章や節の問いを解決していくことができるように十分に配慮されている。</li> <li>・歴史的な見方・考え方の視点を示したり、特設ページを充実させたりする等、歴史的な分野の学習に関心をもち、資質・能力の三つの柱をバランスよく身に付けながら学習を進められるよう配慮されている。</li> </ul>

様式2

教科
社会

種目
歴史

発行者
山川出版

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単位時間ごとに、「ステップアップ」を設定し、本時の学習を定着させるような問いを位置付けている。また、資料に対して多くの単位時間で、資料に「Q」を位置付け、歴史的な見方・考え方を働かせて考えることができるよう工夫されている。</li> <li>・小学校で学習した人物を取り上げ、クイズやカードにまとめるなどの作業を通して、小学校の学習との接続が図られるよう十分に配慮されている。</li> <li>・章の初めには、略年表と関連する資料を見開き1ページにまとめ、単元を大観し、見通しをもつことができるような構成となっている。また、どの章においても同じ構成となっており、活用しやすいものとなっている。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県教育振興基本計画（令和6年3月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・章末で、歴史的な見方・考え方を働かせながら、論述することを中心として学びを深めることができるようにしている。また、「地域からのアプローチ」で歴史を地理的な側面から紹介したり、「歴史へのアプローチ」で学習内容の一部を掘り下げた内容を紹介したりし、生徒の興味に応じて個別に学習を深めることができるよう十分に配慮されている。</li> <li>・章末では「まとめ」が位置付いており、立場を変えたり様々な側面から見たりすることができるような問いが設定されている。また、学習内容の特色を理解できるように、表にまとめられるようになっている。</li> <li>・主に図版資料に対応した二次元コードが付されており、教科書で見づらい箇所も端末を用いて拡大して見ることができる。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A B版で、本文の両脇に資料を配置するという構成となっている。本文の情報量が多く、多くの知識が得られるように構成されている。多くの漢字にルビが振られており、どの生徒も読むことに抵抗が少なくなるように配慮されている。</li> <li>・多くのページで、見開きで単位時間が構成されている。用語解説が巻末ではなく、同ページに位置付けられている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・章の初めには、学習する時代を大観するような出来事と、それに関わる資料が記載され、学習の見通しをもつことができるようになっている。</li> <li>・章末には、知識の定着を確認したり、歴史的な見方・考え方を働かせたりするための問いと記述するコーナーが設定されている。</li> </ul>



様式2

教科
社会

種目
歴史

発行者
日本文教出版

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種資料の読み取りの技能を身に付けるための、「スキルUP」コーナーが位置付けられている。また、第1編から歴史学習の学び方としての単元を位置付け、歴史学習の基礎が身に付くような丁寧な構成となっている。特に、「歴史的な見方・考え方」として、「時系列」「推移」「比較」「つながり」といった必要な視点や方法を示すとともに、意図的にそれらを働かせるための「トライ」の項目が位置付けられている。</li> <li>・小学校で学習した人物や文化財を絵で示し、抵抗を少なくして歴史学習に入ることができるように十分に配慮されている。また、本時に学習する人物や文化財が、小学校の既習であることを示す記述がされている。</li> <li>・章の初めには、学習する時代を大観できるように資料を位置付けたり話し合いを促したりして、これからの学習に見通しをもてるように十分に配慮されている。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県教育振興基本計画（令和6年3月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が主体的に学習を深められるよう、「歴史を掘り下げる」で、本文をさらに詳しく紹介する読み物や様々な資料を位置付けている。テーマには、文化財や人権、領土問題等、現在につながるものが取り上げられており、個々の学びや興味・関心に合わせて学習を進められるよう十分に配慮されている。</li> <li>・単位時間の学習内容を確かにし、定着させるよう「確認」「表現」として示されている。</li> <li>・単元導入、単位時間、単元終末など、様々なページに二次元コードが位置付けられており、総数も多い。リンク先には、学習内容のページと関連する動画やワークシートが用意されている。</li> <li>・外部リンクだけでなく、単元の学習内容に見通しをもたせるような動画も作られており、授業の構成に役立つよう配慮されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A B版で、本文の脇に資料という構成が多くのページで採用されており、文章と資料を見比べながら読むことができるように工夫されている。UDフォントや太字のゴシックも見やすい。</li> <li>・どのページも見開きの右端に時代年表が記され、どの時代の学習かが一目で分かるように工夫されている。また、巻末の「歴史学習の基礎資料」には、生徒の理解が曖昧になりがちな項目がまとめられており、活用しやすいよう工夫されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な知識及び技能を身に付けることや、歴史的な見方・考え方を働かせることを意図して、問いの各コーナーが設定されている。</li> <li>・章末には、基礎的な知識を確認したり、歴史的な見方・考え方を働かせて、自分の考えを記述したりするような問いが設定されており、各時代の特色を捉えられるように十分に配慮されている。</li> <li>・補足資料が生徒の理解を深めるものとなっており、知識が定着できるよう十分に配慮されている。</li> </ul>

様式 2

教科
社会

種目
歴史

発行者
自由社

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成 29 年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見開き 2 ページで学習課題を設け、本文や資料から追究する構成となっており、生徒が基礎的・基本的な知識及び技能を身につけることができるよう配慮されている。</li> <li>・各章の最初の資料でキャラクターが疑問を投げかけ、単位時間ごとの学習課題の積み重ねで単元をまとめる構成となっており、生徒が主体的に章の学習を進めていくことができるように配慮されている。</li> <li>・章末で、基礎・基本を問う復習問題が設けられており、時代の特色をとらえ直すことができるように配慮されている。</li> <li>・章末で、時代の特徴を考えるページや対話とまとめ図のページが設けられており、時代の特色を大観したり、対話的に考察したりすることができるように配慮されている。</li> </ul>
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画（令和 6 年 3 月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「チャレンジ」で、共通点や特徴を挙げることや表にまとめること等の技能を身に付けることができるように配慮されている。</li> <li>・本文の内容を補完し、歴史をさらに深く学び考えるためのコラム「もっと知りたい」のページや外国人から見た日本を取り上げたコラム「外の目から見た日本」のページを位置付け、歴史的事象に対する生徒の興味・関心を高める工夫が図られている。</li> <li>・1 時間の学習内容をまとめる「チャレンジ」や章末の復習問題により、生徒が考える視点や習得しておきたい知識が明確になるように配慮されている。</li> <li>・「調べ学習のページ」にて、調べ学習のモデルが示されており、生徒が探究的な学びを進める際に役立てることができるように配慮されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行間を広く取り、読みやすいように配慮されている。</li> <li>・重要語句が太字で強調されていて、見やすくなっている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習課題に対して、本文や資料から追究する構成となっており、生徒が基礎的・基本的な知識及び技能を身につけることができるように配慮されている。</li> <li>・学習内容を補完するコラムや探究的な学びに役立つページが位置付けられており、生徒の興味・関心を喚起する工夫が図られている。</li> </ul>

様式2

教科
社会

種目
歴史

発行者
育鵬社

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見開き2ページで、本時の学習課題を「つかむ」、「調べる」、「まとめる・表現する」という学習の流れが構成されており、生徒が問題解決的な学習を通して基礎・基本を定着していくことができるように十分に配慮されている。</li> <li>・各章のはじめに、各章の学習を貫く課題を設定したり、前章とのちがいを見つけたりするページがあり、主体的に学ぶことができるようによく工夫されている。</li> <li>・序章で「歴史的な見方・考え方」を示すとともに、単位時間においても適宜歴史的な見方・考え方を働かせて学習を深めるコーナーが位置付けられている。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県教育振興基本計画（令和6年3月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「資料活用」のコーナーで、情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けることができるように配慮されている。</li> <li>・単位時間の「まとめる・表現する」の部分には、歴史的な見方・考え方を働かせて学習を深める問いや学習内容の確実な定着を図る「確認」と「探究」が位置付けられており、生徒が学習を振り返る活動の充実が図られている。</li> <li>・多角的な視点を紹介する「歴史ビュー」や学習内容を深める「歴史ズームイン」、「人物クローズアップ」のコーナーを設け、生徒の興味・関心を高める工夫が図られている。</li> <li>・目次と各章の冒頭に二次元コードがあり、学習内容に関連する動画を閲覧したり、情報を収集したりすることができるように配慮されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・UDフォントが使用され、色覚特性にも配慮した色が使用されている。</li> <li>・折れ線グラフや地図等の資料において、線種や地紋などで色以外からも情報が読み取れるように配慮されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・章や節、単位時間の学習において、問題解決型の学習を進めることができる構成となるようによく配慮されている。</li> <li>・単位時間や章末において、見方・考え方を働かせるような問いや歴史的事象の意義を説明するような問いが位置付けられており、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫が図られている。</li> </ul>

様式2

教科
社会

種目
歴史

発行者
令和書籍

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重要語句が太字で示されるとともに、調査の仕方やレポートの書き方等の視点を示した「field work」が配置されており、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得することができるように配慮されている。</li> <li>・小学校で学んだ人物や文化について振り返るページを配置し、系統的に学ぶことができるように配慮されている。</li> <li>・各章のまとめにおいて視点を示したり、字数を指定したりしながら、まとめ・表現できる活動を位置づけている。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県教育振興基本計画（令和6年3月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表や新聞などに表現する活動を位置づけ、協働しながら学び、学習を評価することができるよう配慮されている。</li> <li>・単元の入り口において、「政治」「外交」「文化」「産業」の視点から学習課題を設定し、単元の出口で、同一視点からまとめる活動を位置づけており、生徒及び教職員の学習評価の充実につながるよう配慮されている。</li> <li>・調べ学習においてインターネットの活用を示している。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A5版で重量が586gであり、持ち運びや学習机への収納がしやすいよう配慮されている。</li> <li>・写真等の資料を大きく掲載したり、読みづらい漢字にふりがなを付けたりする等、生徒が学習しやすいよう配慮されている。</li> <li>・巻末資料及び日本美術図鑑がオールカラーで掲載されており、資料の細部まで鮮明に読み取ることができるよう配慮されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文献史料を充実させたり、時代を象徴する美術作品等を大きく掲載したりする等、史料をもとに追究活動ができるよう配慮されている。</li> <li>・コラムや用語の解説を充実させることで、本文の内容を深めたり、発展的な学習ができたりするよう配慮されている。</li> </ul>

様式2

教科
社会

種目
公民

発行者
東京書籍

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各章の学習において、単元を貫く問い「探究課題」を設定し、その課題解決を補助する問いとして「探究のステップ」を各節ごとに設定し、1単位時間ごとの「学習課題」を解決しながら進めるという3ステップで単元を構成することで、課題意識を継続して課題解決的な学習に取り組めるよう十分に配慮されている。</li> <li>・各章の導入部分において、小学校の社会科で学習した用語や地理的分野、歴史的分野で学んだ事項に関する写真や動画を位置付けることで、既習事項を振り返ったり、つなげたりしながら系統的に学習をすすめることができるよう十分に配慮されている。</li> <li>・各章の導入、まとめに「みんなでチャレンジ」というコーナーを位置付け、グループで話し合いながら意見をまとめたり、自らの考えを深めたりする活動を適切に位置付けている。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県教育振興基本計画（令和6年3月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容の理解を深め、さらに新たな視点から社会的事象を捉えることができるよう「もっと知りたい」「スキルアップ」等の特設ページを適切に位置付けている。</li> <li>・1単位時間ごとに学習内容をまとめる「チェック&amp;トライ」を設けるとともに、章末には評価の観点に対応した「まとめ」の活動を位置付け、適切に学習評価ができるよう十分に配慮されている。</li> <li>・二次元コードを配置するとともに、Dマークで動画や資料を示し、学習内容の理解を深める動画や活動のためのワークシートや思考ツール、生徒のつまずきを補うシミュレーションなど多様なコンテンツを活用しながら学習を進めることができるよう十分に配慮されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・軽量化が図られており、生徒が学習したり持ち運んだりするのに十分な配慮がされている。</li> <li>・課題につながる資料と、課題追究資料の背景にそれぞれ薄い色をつけることで、本文との区別がしやすくなっており、生徒が読みやすくなるような配慮が十分にされている。</li> <li>・巻頭では、教科書全体を5つのテーマで貫き、今日的な諸課題を意識しながら、見通しをもって学習を進めることができるようになっている。また巻末の参考法令集は、重要語句を見やすく色分けをし、適切に示している。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元や単位時間の学習の流れが可視化されており、誰もが課題解決的な学習のプロセスを意識して学習に取り組むことができるように適切に配慮されている。</li> <li>・対話を通して深い学びを実現する活動や、評価の観点を明らかにして学習をまとめる活動を適切に位置付けることで、自らの考えを整理し、表現する方法を身に付けるための配慮が十分されている。</li> <li>・導入、課題追究、まとめのどの学習段階においても多彩なQRコンテンツを準備し、学校でも、家庭でも学びを支える工夫が十分されている。</li> </ul>

様式2

教科
社会

種目
公民

発行者
教育出版

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の導入やまとめにおいて、課題追究の視点となる見方・考え方を提示したり、マークやイラストを用いて見方・考え方を活用して考える問いかけを適切に示したり、公民の学習で身に付けさせたい技能を養う「公民の技」のコーナーが十分に位置付けたりしている。また、章ごとの振り返りや、終章での探究活動において、SDGsと関連付けながら学習を進める構成となっている。</li> <li>・各単位時間に小学校や他分野、他教科との関連を示しており、分野の関連性を意識し、共通した題材を取り上げる工夫をしている。</li> <li>・全ての単元ではじめに「単元を貫く課題」を捉え、単位時間ごとに課題解決的に追究していく構成になっている。また、単元の終末では、単元の課題に対する自分の考えを思考ツールにまとめ、仲間との交流する学習活動を示している。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県教育振興基本計画（令和6年3月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視点を変え、視野を広げることで学習内容を深めるための「コラム」を示している。また、今日的な社会課題の解決方法を探る課題探求学習をもとに、「私の提案」としてまとめる学習活動を適切に示している。</li> <li>・単位時間の学習内容をまとめる「確認」「表現」を、単元終末では「学習のまとめと表現」を設けることで、評価の観点に対応させながら、段階的に単元をまとめる学習活動を示している。また、各節で身に付けた知識を確認したうえで、章の課題を解決し、自分にできることについて思考を深める構成になっている。</li> <li>・二次元コードを読み取り、発行者作成の章ごとに作成された「まなびのリンク」による関連する内容のホームページ、動画資料、ワーク等を活用した学習ができる。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・軽量化が図られたうえで充実した内容になっており、扱いやすさについても使用する生徒への配慮がなされている。</li> <li>・文字の大きさや字間・行間などは適切であり、文字についてはUDフォントが使用され、グラフや地図などの資料についても、色覚特性にも配慮した色を利用することで、生徒が使いやすい配慮がなされている。</li> <li>・巻頭に「現代に生きる私たち」に関する写真や内容を取り上げ、巻末では「持続可能な未来を目指す人々」とSDGsとのつながりを掲載し、生徒の深い学びが広がる工夫がされている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsを重視した内容であり、単元を通して身に付けさせたい知識や技能を段階的に身に付けたり、課題解決的に追究したりできるよう工夫されている。</li> <li>・学びを広げ、深めていくために、本文や資料からだけでなく、視点を変えて視野を広げるコーナーを適宜設けるなど、生徒が学習を進めやすいよう工夫されている。</li> <li>・全体の構成や、レイアウト、文字などに十分な配慮が見られ、インターネット活用によって、誰もが扱いやすいよう十分に配慮されている。</li> </ul>

様式 2

教 科
社 会

種 目
公 民

発 行 者
帝 国 書 院

調 査 項 目	意 見 書
<p>1 学習指導要領（平成 29 年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の導入において「学習の前に」で、生活経験に即した図を基に章の問いを設定できるようになっており、意欲と見通しをもって学習を始められるように、十分に工夫されている。</li> <li>・単位時間では、見開きごとに導入資料が位置付けられ、生徒の疑問や意識が学習課題につながるように工夫されている。また、課題が生徒の目線で易しい言葉で記されており、何ができればよいか、どのように追究すればよいか分かりやすく、単位時間において生徒が主体的に追究したり、対話的に学んだりするための適切な配慮がされている。</li> <li>・ほぼ全ての見開きの下部に小学校や他分野、他教科との関連を示しており、多面的、多角的に追究したり、学びを汎用的に活用したりできるように工夫されている。</li> </ul>
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画（令和 6 年 3 月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な社会を実現するための事例を「未来に向けて」や「公民プラス」のコラムで紹介しており、各単元における学びを生かし、社会が抱える課題や取り組みについて視野を広げて考える工夫がされている。</li> <li>・単位時間では 1 時間の学習内容をまとめる「確認しよう」「説明しよう」が設けられ、単元終末では学びを段階的に振り返る学習活動が記されており、教師が生徒の学習状況をその都度つかみ、指導改善を図るための工夫がされている。</li> <li>・二次元コードを読み取り、発行者作成の章ごとに作成された「アクティブ公民」による関連する学習内容のホームページ、動画資料、ワーク等を活用できるようになっており、個別にも学習活動が進められるよう配慮されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・軽量化され、充実した内容になっており、扱いやすさについても使用する生徒への配慮がなされている。</li> <li>・文字の大きさや字間・行間などは適切であり、文字については UD フォントが使用され、グラフや地図などの資料についてもユニバーサルデザインを意識した作りになっており、生徒が使いやすい配慮が十分になされている。</li> <li>・索引、日本国憲法とその語句解説、法令集を記載するなど、生徒と教員の目線に立った配慮がされている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元、単位時間を通して、生徒が見通しをもって主体的に追究したり、対話的に学んだりするために適切な配慮がなされている。既習内容や他教科との関連から、多面的、多角的に追究できるように工夫されている。</li> <li>・学びを段階的に振り返る学習活動が記されており、教師が生徒の学習状況から指導改善を図るための工夫が十分になされている。</li> <li>・ICT を活用する場が適切に位置付けられ、生徒が個別に学ぶことができるよう配慮されている。</li> </ul>

様式 2

教科
社会

種目
公民

発行者
日本文教出版

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成 29 年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の導入において、単元ごとの問いを設定し、学習を進める上で着目する見方・考え方を示し、単位時間では全ての見開きページに、学習課題の解決に向けて手掛かりとなる見方・考え方を適切に示している。</li> <li>・系統性を重視し、教科の他分野におけるつながりを単元の導入や見開き下部に示している。また、巻末には高校の公民科「公共」や他教科との関連を示している。</li> <li>・各単元が「学習のはじめに」で章の問いを立て、「まとめとふり返し」で、課題解決的に学習を進める展開が示され、単位時間でも見開きごとに課題解決を図る構成になっている。また、単元終末では、思考ツールをもとに自分の考えをまとめ、グループ交流する「学び合い」の学習活動を示している。</li> </ul>
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画（令和 6 年 3 月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的な諸課題を考える「特設ページ」や、学習内容を広げ、深める「コラム」が適切に位置付いている。また、「アクティビティ」のコーナーを位置付け、深い学びを実現するための活動ができるようにしている。</li> <li>・1 時間の学習内容をまとめる「確認」・「表現」を設けたり、単元終末では「まとめとふり返し」で評価の観点に対応させたりしながら、単元をまとめる学習活動を示している。また、単元で学習した知識や見方・考え方を振り返り、思考ツールを活用して章の問いを解決する構成になっている。</li> <li>・単位時間ごとに二次元コードが示されている。いつでも動画資料、ワークシート、小テスト等で学習活動ができるように十分に配慮されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・充実した内容になっており、扱いやすさについても使用する生徒への配慮がなされている。</li> <li>・文字の大きさや字間・行間などは適切であり、文字についてはUDフォントが使用され、グラフや地図などの資料についてもカラーユニバーサルデザインを意識した作りになっており、生徒が使いやすい配慮がなされている。</li> <li>・巻頭にSDGsに関する写真や内容を取り上げ、生徒が意識できるようになっており、巻末では高校の公民科「公共」とのつながりを掲載し、高校の学習への興味・関心を深める工夫が十分にされている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元や単位時間が学習課題の設定から課題解決的に学習を進める構成になっており、解決の手掛かりとなる見方・考え方を示して、知識・技能を確実に習得できるような工夫が十分になされている。</li> <li>・「アクティビティ」による深い学びを実現するための活動や、持続可能な社会をめざして自分の政策を提案する活動など、生徒が情報を調べ発信する力を育成できるように適切に配慮されている。</li> <li>・見やすいレイアウトやインターネットを活用した活動、つながりのある構成によって、生徒が学習に入っていくやすいよう配慮されている。</li> </ul>



様式2

教科
社会

種目
公民

発行者
自由社

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成29年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代社会の見方・考え方を養うために、「ここがポイント」に本時のキーワードを示している。また持続可能な社会づくりに向かう社会参画に関わる事項を終章「持続可能な社会をめざして」として構成している。</li> <li>・歴史に関わる事象や歴史上の人物が現代社会に与えた影響について記載している。</li> <li>・各章に「アクティブに深めよう」というコーナーを位置付け、小グループで話し合いながら意見をまとめ、それを発表や提言として発信していく工夫がされている。</li> </ul>
<p>2 第4次岐阜県教育振興基本計画（令和6年3月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容の理解を深め、さらに新たな視点から社会的事象を捉えることができるように、「もっと知りたい」という特設ページを位置付けている。</li> <li>・各章末に「学習のまとめと発展」のページを設け、提示されている複数の課題の中から、各自が課題を選択し、字数制限に従って文章でまとめる活動を位置付けている。</li> <li>・終章の「課題の探求」において、現代社会の問題を調べ、自分の考えをまとめてレポートを作成する際にICT機器の活用を促している。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が学習したり持ち運んだりするのに適度な大きさ、重さとなっている。</li> <li>・写真やグラフ、図表などの資料を大きく掲載し、行間や紙の余白を広くとっており、読みやすい配慮がなされている。</li> <li>・巻頭にAI技術も含めた「世界に誇る先端技術」、巻末に「日本の伝統的工芸品」について写真と説明文がされており、我が国に対する理解や興味・関心が高まるような工夫がされている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な知識・技能を習得するために、適切に重要語句を太字で示し、見開きごとに学習内容に向かう問いかけを設定し、本文や資料から追究して課題解決に進めるよう配慮がなされている。</li> <li>・生徒の興味・関心を喚起する多様な写真やグラフ、図表を掲載するとともに、生徒が課題にそって発展的な学習ができるような構成になっており、主体的な学習に取り組める工夫がされている。</li> </ul>

様式 2

教科
社会

種目
公民

発行者
育鵬社

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成 29 年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の導入において「〇〇の入り口」のように学習内容の見通しを構造的、視覚的に明示しており、生徒が計画性をもって学習を始められるように工夫されている。</li> <li>・単位時間では、見開きごとに導入資料が位置付けられ、生徒の意識が課題につながるように工夫されている。また、毎時間課題が記されており、かつ「どのような」「どのように」といった思考を促すものが多く、生徒が主体的に追究したり、対話的に学んだりするための配慮がされている。</li> <li>・見開きページの左側に小学校や他分野、他教科との関連を示している箇所が多く、多面的、多角的に追究したり、学びを汎用的に活用したりできる工夫がされている。</li> </ul>
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画（令和 6 年 3 月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容の理解を深めたり、多面的、多角的に考える視点を提示したりする「学習を深めよう」のコラムや特設ページを示しており、単元を通して得た知識や考え方を基に、視野を広げて考える工夫がされている。</li> <li>・単位時間では 1 時間の学習内容をまとめる「確認」「探求」が設けられ、単元終末では学習内容について知識をまとめる活動を示しており、教師が生徒の学習状況をつかみ、指導改善を図るための工夫がされている。</li> <li>・単元導入時などに、二次元コードを読み取り、発行者作成の章ごとに関連する学習内容のホームページ、動画資料、ワーク等を活用できるようになっており、個別最適な学習となるように配慮されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容、扱いやすさについても使用する生徒への配慮がされている。</li> <li>・文字の大きさや字間・行間などは適切であり、文字については UD フォントが使用され、グラフや地図などの資料についてもユニバーサルデザインを意識した作りになっており、生徒が使いやすい配慮がされている。</li> <li>・索引、日本国憲法とその語句解説、法令集を記載するなど、生徒と教員の目線に立った配慮がされている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元、単位時間を通して、生徒が見通しをもって主体的に追究したり、対話的に学んだりすることができるように配慮されている。また、既習内容や他教科との関連から、多面的、多角的に追究できるように工夫されている。</li> <li>・単元、単位時間共に学びを振り返る学習活動が記されており、生徒が自らまとめる場が設定されており、教師が生徒の学習状況から指導改善を図るための工夫がなされている。</li> <li>・ICTを活用する場が意図的に位置付けられており、生徒が個別に学ぶことができるよう配慮されている。</li> </ul>

様式 2

教 科
社 会

種 目
地 図

発行者
東京書籍

調 査 項 目	意 見 書
<p>1 学習指導要領（平成 29 年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「この地図帳の地図記号」「この地図帳の活用方法」等のページで、地図の使い方を説明することで、「どこに何があるか」や「なぜそこにあるか」等を生徒が主体的に調べることができるとともに、地図を読み取る技能を習得できるように十分配慮されている。</li> <li>・日本の領土とともに写真と解説が示され、あわせて日本の排他的経済水域が示されている。また、北方領土や竹島、尖閣諸島が日本の領土として示されている。</li> <li>・地理的分野・歴史的分野・公民的分野との関連が掲載されており、既習事項とのつながりによって学びを深めることができるとともに、発展的な学びができるように十分配慮されている。</li> </ul>
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画（令和 6 年 3 月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化や自然、産業等に関する資料を掲載し、その地域の特色を多面的に捉えることができるように配慮されている。</li> <li>・江戸・東京の鳥瞰図が掲載されており、都市の移り変わりを捉えやすいように配慮されている。</li> <li>・二次元コードを読み取ることで、東京書籍にアクセスできるようになっており、映像や写真資料を視聴することができるようになっている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図の色分けがなされており、土地の高低や海洋の深浅などが分かりやすく表示されている。</li> <li>・教科書よりも大きい A 4 判の大きさであるため、地図が見やすく、位置や地名、地図記号などが読み取りやすい。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見開き 1 ページでその地域の産業や人口、交通、自然環境などの資料が掲載されており、資料をもとにその地域を多面的に考察することができるようになっている。</li> <li>・環境問題と世界の文化についての紹介のページがあり、写真と地図の資料を掲載することで、興味・関心を引き出すことができる構成となっている。</li> </ul>

様式 2

教科
社会

種目
地図

発行者
帝国書院

調査項目	意見書
<p>1 学習指導要領（平成 29 年告示）にかかわること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何ができるようになるか</li> <li>・何を学ぶか</li> <li>・どのように学ぶか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭の凡例の中で、地図記号や地図の使い方に国土地理院の地形図の読み取り方まで詳しく解説してある。</li> <li>・世界の国々の統計資料の掲載に、国同士の比較がしやすい工夫がされていたり、各国の主な輸出品についての項目があったりして、各国の貿易の特色がつかめるよう十分に配慮されている。</li> <li>・各州に様々なテーマの資料が掲載されているページがあり、内容も分かりやすく、学習内容の補助資料として活用しやすいよう十分に配慮されている。</li> </ul>
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画（令和 6 年 3 月策定）にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～州をながめてみよう」という各州の特色をイラストで示すページが掲載されており、社会科が苦手な生徒でも学びやすいようによく工夫されている。</li> <li>・「地図で発見！」では、食品ロスの解決策を調べ考えたり、ハウス栽培の農作物の他地域で比較させたりと学びを深める問いがよく工夫されている。</li> <li>・地図帳の使い方の解説アニメーションで地図帳の基礎基本を身に付けたり、防災・減災や SDGs に関する資料で学びを深めたりすることができる二次元コードが豊富に掲載されている。</li> </ul>
<p>3 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書よりも一回り大きい（A 4 版）ことで、見やすく、生徒が読み取りやすくなっている。</li> <li>・地図の色分けがなされており、土地の高低や海洋の浅深などが分かりやすく、イメージしやすいよう十分に配慮されている。また、文字がくっきりと印刷されているため、背景色があっても見やすいようによく工夫されている。</li> </ul>
<p>4 総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図を活用する際の基礎的・基本的な技能を身に付けることができるための配慮が十分にあり、生徒が主体的に取り組めるようになっている。また、デジタルコンテンツでも技能を身に付けられるようになっている。</li> <li>・統計資料が充実しており、生徒が各国の産業の特色について、読み取りやすいものになっている。</li> </ul>